

農のうらライフ LIFE



大洲農業高等学校 生産科学科2年 高尾 律人

私の祖父母は家庭菜園をされており、そのため幼いころから農業を身近に感じていました。はじめは収穫された野菜や果樹を見て喜ぶだけでしたが、成長するにつれ、自分も栽培技術を身に付けたいと思い、大洲農業高校生産科学科に入学しました。

高校での実習で特に興味を持ったのは、果樹栽培でした。それは、先輩方が栽培したブドウを食べた時、とてもおいしく、私もこんなふうにおいしいブドウを栽培したいと思ったからです。専攻班は迷わず果樹班を専攻し、日々ブドウを中心に果樹の栽培管理について学んでいます。今は、せん定や粗皮削りなどの実習を行っています。一つのミスがブドウの成長に影響を及ぼすこともあるので、しっかりと説明を聞き、慎重に実習をしています。これから8月の収穫に向けて、たくさんの管理作業があります。初めてのことばかりで不安もありますが、おいしいブドウが収穫できるように、先生や班員と協力して栽培に取り組んでいきます。